

会長年頭のご挨拶



新年あけまして
おめでとうございます。

福岡県河川協会会長

月形 祐二

Yuji Tukigata

平成22年の新しい年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年も日本各地で大きな水害、土砂災害が発生し、特に8月の台風第9号により、中国、四国、近畿地方を中心に記録的な大雨となり、西日本から東日本の広い範囲で、甚大な被害が発生しました。

このようななか、本県においては、「平成21年7月中国・九州北部豪雨」により、多数の尊い命が奪われたほか、多くの道路、河川等の公共土木施設が損壊し、那珂川を始めとする多くの河川において浸水被害が発生するなど、住民の生活や経済活動に大きな打撃を受けました。現在、県をあげて被災した施設の復旧並びに再度災害の防止に向けた浸水対策に鋭意取り組んでいただいているところです。

近年各地で多発する自然災害の防止と、被災地の迅速な復興が、地方公共団体にとって喫緊の課題となっています。

また、日頃から災害に対して対策を立て、災害が発生した場合、迅速に対処してできるだけ被害を小さくすることが大切です。

このため、県におきましては、県民の方々の人命と財産を守るために、防災施設の整備、避難に資する情報提供、地域住民の方々への日常からの防災意識の啓発などを総合的に実施していくこととしております。

これからも、協会としまして、治水・利水の総合的な事業を推進し災害に強い安心して暮らせる県土を築いて行くために尽力して参ります。

本年が、会員の皆様のご多幸となお一層の飛躍の年になることを祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

平成21年度「ふくおか水辺の安全講座」開催

近年、局地的集中豪雨による水害及び水難事故が全国各地で発生しています。国土交通省では、昨年7月の兵庫県都賀川の急な増水による痛ましい事故を受け、「水難事故防止策検討WG」の設置及び対策の検討が行われ、本年1月に報告書がとりまとめられたところです。その中の具体的な対策の一つに、平常時の啓発として、出前講座の重点実施が挙げられています。

特に被害に巻き込まれやすい子どもにおいては、危機管理意識の向上が必要であると考えており、本県で初めて、啓発講座を開催しました。

開催日と会場

8月から9月にかけて、右記の4箇所で、NPO法人西日本環境ネットワークの方と協働で「ふくおか水辺の安全講座」を開催し、79名の小中学生が参加しました。

| | 開催日 | 水系名 | 河川名 | 市町村 | 施設 | 参加者数 |
|---|----------|-----|------|------|--------------|------|
| 1 | 8月29日(土) | 大根川 | 大根川 | 古賀市 | 古賀市岡部記念福祉会館 | 19名 |
| 2 | 9月5日(土) | 紫川 | 紫川 | 北九州市 | 北九州市生涯学習センター | 16名 |
| 3 | 9月12日(土) | 筑後川 | 曾根田川 | 筑前町 | 安の里公園 | 28名 |
| 4 | 9月26日(土) | 遠賀川 | 福地川 | 直方市 | 遠賀川水辺館 | 16名 |

開催状況(大根川・紫川)

施設内では、水辺の危険箇所などを学ぶビデオを観たり、屋外では、実際に川の中に入って生物調査やカヌーに乗って川の流れなどを体験しました。

8月29日(土)大根川



かっぱが川の安全を教えるビデオを観ました。



投網でいろいろな生物を捕りました。



カヌーで大根川に入りました。

9月12日(土)紫川



捕った生き物をみんなで観察しました。



カヌーに乗って記念撮影



ライフジャケットを着て、流され方等を学びました。

参加者の声・今後の予定

今回の参加者に、当講座についてアンケートの協力してもらったところ、右記のような意見が全般に集まり、充実した講座が開催できたと考えています。来年度も引き続き、開催する予定ですので、詳細な内容が決まり次第、募集のお知らせをします。多数のご参加をお待ちしています。

- ◎水辺の安全について、たくさん覚えられた。
- ◎初めて乗ったカヌーが楽しかった。
- ◎川で危険なところが分かったから、川で遊ぶときは注意したい。
- ◎楽しかったので、また参加したい。

……………など

わがまちのかわ



第5回 黒木町 矢部川

福 岡県の南東部に位置し、筑肥山地に抱かれた黒木町は、135.49km²の広大な面積を有する町です。東は観光百選となった日向神渓谷を経て、矢部村から大分県へ通じ、南は奥八女・黒木平を背に熊本県と接し、西は八女市、立花町と隣接し、北は高牟礼山脈を境として、星野村、八女市上陽町と接しています。町の中央部を大分県境の釈迦岳・御前岳に源を発する一級河川・矢部川が西流し、途中剣持川、笠原川、田代川などの水を集め有明海に注ぎます。矢部川は全長約61km、灌漑面積は約12,000haに及び、下流域に広大なクリークと干拓地をもち、町内部分の中上流地域は独特の淵と瀬の自然景観を醸し出しています。周囲を爽やかな山々に囲まれた、山紫水明の「奥八女」の景勝地です。町面積の約7割を占める山林を背景に、農林業を基幹産業として発展してきました。平成20年に森林セラピー基地に認定をされた「くつろぎの森 グリーンピア八女」をはじめ、自然や歴史、多様な文化とのふれあいを求める多くの都市住民が町を訪れています。



わが国唯一の水利遺産が残る 矢部川

元和6年(1620)、江戸幕府の国定めにより右岸側に有馬氏が入城し久留米藩となり、左岸側には立花氏が返り咲き柳河藩となりました。矢部川は、川の中央を藩境として御境川と呼ばれていました。一般的に水田を潤すには、灌漑面積の約15倍の森林面積が必要とされていますが、矢部川上流域だけでは4倍ほどの面積しかなく、各藩は「廻水路」と呼ばれる独自の水利慣行により、限られた水を自領水として確保しました。このシステムは、自領堰を普請して水を引き、灌漑後の余水を対岸の藩の堰の下流に戻し、ここに再び堰を設けて自領に取り込むものです。これらの土木建造物は、矢部川の中流域



黒木堰と三ヶ名廻水路の吐水口



国指定天然記念物「黒木のフジ」



東桑原の湧水

(八女市)から上流域(黒木町)にかけて築造され、高度な技術を見せる近世の水利遺産として、わが国では類例をみない重要なものです。

4月末にふくいくとした花房が川風にたなびく国指定天然記念物「黒木のフジ」を擁する素盞鳴神社前の坂道を下ると、手前に久留米藩築造の黒木堰と黒木廻水路(取水口)、奥に柳河藩築造の三ヶ名廻水路(吐水口)を一望できます。平成21年4月、ここを起点として「南仙かわばた公園」が新たにオープンしました。黒木廻水路取水口から下流の木橋・南仙橋までの間は水辺を1周できるトレイルコースとして人影が絶えず、水辺景観やシバザクラを堪能する癒しの場として人気を集めています。林産物の供給と取引により栄えた黒木町黒木の伝統的町並みは、このほど平成21年6月30日付で、全国で85番目となる国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。

町なかには、水路が網の目のように走ります。町並みの成立とほぼ同時期に開削された支流・笠原川から水を引く中井手用水沿いは、町並みの北側を限る酒蔵や醸造所などの土蔵が建ち並んでいます。また、南側を限る矢部川から水を引く黒木廻水路沿いは、屋敷畑や小堂、洗い場などが点在し、生活に根ざした水利用がなされてきました。これらの生活に密着した水利用により、人々の川に対する信仰も厚く、今日も町内のほとんどの組で「川祭」が継承され、川と共生してきた人々の暮らしがうかがえます。

黒木町は、豊富な水資源に恵まれ、湧水や水の名所が各地

矢部川の廻水路体系



にみられます。町にほど近い東桑原集落の一角には、小さなフジ棚の下にこんこんと湧き出る清水があり、ご近所の洗い場として利用され、夏場には緑陰の別天地としての風情が漂います。湧水時も町方から命の水を求めて人々の往来が絶えません。

やや西方の上北本分集落には、笠原川の地下水を利用して大正末頃に始まったとされる「犬子淵共同風呂」があります。昭和3年の建築になるレトロな建物があり、赤レンガの煙突から立ち上る煙が印象的です。ほとんどの家庭に内風呂が普及した今でも、7軒の人々が人肌の温もりを求めてこの共同風呂に通います。このたび、NHKテレビドラマ「母さんへ」の撮影にも使われました。この共同風呂のシステムは、昭和初期頃の衛生的な生活習慣の向上を知るうえでも全国的に珍しく、黒木の生活遺産として貴重なものです。

山辺にあって水辺に栄えた黒木町は、今も四季の風情と豊かな人情が息づいています。



犬子淵共同風呂(男湯)

河川事業現地研修会報告

平成21年10月23日(金)、24日(土) 於・新潟県長岡地域振興局

「河川事業現地研修会」 に参加して

うきは市役所 建設課 黒岩 政秋



河川災害復旧事業及び、中越大地震復旧事業の概要説明を担当者より受ける

平成16年に新潟中越地方は2つの災害に見舞われている。7月13日に新潟・福島豪雨、10月23日に新潟県中越地震である。当時、福岡でもテレビ中継や新聞で大きく取り上げられた。豪雨で河川堤防が破堤し浸水した家屋や自動車、震災では頻りに取り上げられていた長岡市妙味町県道の斜面崩壊の救出現場や山古志村東竹沢地区の河道閉塞により水没した家屋が印象深い。

今回の研修では初日に刈谷田川の中之島破堤後の河道ショートカット工事、稲葉川放水路工事と刈谷田川上流の遊水地、2日目には震災で被災した妙味町斜面崩壊の現場、旧山古



刈谷田川助成事業現場(中之島ショートカット部)

志村役場周辺、東竹沢地区の河道閉塞により土砂に埋まった木籠集落を見学した。訪れたのが10月23日ということもあり被災した現場では5周年の式典等が行われていた。

豪雨水害の復旧工事をしている最中に震災が発生し「どこからどう手をつけていいのかわからない。」という

声があがっていたとのことだったが当時の写真を見るとまさにその通りである。ただ、現場に立ってみると、どこからどうやったらここまで復旧するのかというくらいに、どの現場も被災から数年で復旧が進んでいて感動した。現場で働く職員や業者の方々、被災した住民の方々の相当の苦労と努力があったことを感じ取ることができた。

復旧事業の中で特に興味をひかれたのが刈谷田川の堤内遊水地である。本来は排除すべき洪水を越流堤により田畑に遊水させる方法は今までのような連続堤により洪水を速やかに下流に流す治水事業とは異なる。このような手法は藩政時代に行われた治水対策に似ており、上杉謙信のお膝元なので触れるのは心苦しいが甲斐の武田信玄の治水事業を連想させる。ちなみに九州でも加藤清正、成富兵庫



刈谷田川助成事業現場(遊水池部)



地震から5年復興を記した石碑
(11月23日除幕)

により同様の治水事業が行われている。このような対策は、近年頻発する豪雨により予想される超過洪水対策として有効であり、ダムによらない治水の一つとしても有効であると考えられる。減災対策としても有用であるため新潟発と

して、今後、全国に普及して欲しいと思う。

最後になりますが、長岡地域振興局地域整備部の方々にはお忙しい中に準備、案内等、お世話をいただきありがとうございました。この場を借りて深く御礼を申し上げます。

「河川事業現地研修会」 に参加して

中間市土木管理課 前田 拓郎

平成21年10月22日～23日に河川事業に関する行政能力の向上及び知識習得を目的に実施されている河川事業現地研修会に参加してきました。わが国は、地理的条件や気象条件等により洪水や地震などの自然災害を受けやすい環境にあり、また近年の異常気象も重なり、全国各地で毎年のように大きな災害に見舞われております。福岡県でも、今年7月中国・九州北部豪雨により浸水被害や土砂災害が各地で発生し、生命や財産が失われる莫大な被害を受けました。この研修会は近年の豪雨による河川災害に対して河川事業の重要性を再認識する上で必要な研修であると思われたため参加を決意しました。

今回の研修会が行われた新潟県では平成16年に「7.13新潟豪雨」及び、「10.23新潟県中越大地震」と大きな災害が発生しており、それから5年経過した今、どのように復旧されたのかを知る良い機会になりました。

それでは視察したことを報告させていただきます。研修会



東竹沢(芋川)地区大規模河道埋塞復旧現場



猿橋川助成事業現場(稲葉川放水路部)

一日目は、最初に長岡地域振興局で事業説明(16年災害復旧助成事業/中越大地震復旧事業)を受けた後、刈谷田川助成事業が行なわれている刈谷田川の中之島ショートカット部・遊水地部と猿橋川助成事業が行なわれている稲葉



東竹沢(芋川)地区復旧写真パネル

川放水路部を視察しました。これらの事業で行なわれていたものは、ただ単に現形復旧するだけではなく、一歩進んでもう一度同じような規模の災害が起こったとき、少しでも被害を軽減できるよう改良していました。

二日目は、中越大地震復旧事業として妙見地区(中越地震被災現場)、油夫地区(山古志支所裏)、東竹沢地区(大規模河道埋塞)、木籠地区(家屋埋没箇所)を視察しました。当時、テレビや新聞等のニュースで被災直後の様子を知ってはいましたが、実際に復旧現場を目の当たりにしてみると、改めて災害の規模や被害が大きかったか実感しました。また、災害を受け、変わったもの、変わらぬもの、そして新たに生まれたものが様々に存在し、復旧方法として大変勉強になりました。最後に視察した土木遺産として残されている中山隧道は、昭和8年から完成まで16年の歳月を要し、人を通す手掘り隧道としては日本一の長さであります。内部では、今もツルハシによる手掘の痕が残っており、先人たちの偉業に深く感慨をうけました。

この研修会に参加して改めて起きる前に防ぐ防災対策の重要性を強く感じました。正直、私は土木職員になって経験が浅く、災害が起これば単純に原形復旧すればいいと思っていましたが、必ずしも現形復旧することが最善ではなく、将来の可能性を秘め復旧していくことを学びました。また、いつどこで起こるかわからない自然災害に対応していくためには、日頃から、地域全体で防災に対する意識を高めていくことが極めて大切であり、被害をなくすための対策の必要を改めて強く認識し、非常に有意義な研修になったと確信しております。終わりに、今回の研修にお世話になりました関係者の方々に対しまして、御礼申し上げます。

岡垣町立 戸切小学校の 取り組み

戸切小学校はJR海老津駅から東へ10分程行った道路沿いの高台にあります。学校からは田園風景が見渡せますし、すぐ眼下に戸切り川が流れております。校名にもみられる戸切川は地元の人たちに親しまれており、取材に訪れた帰り、散歩する人や、水をくみに来た人に出会いました。4年1組は、橋本まゆみ先生と11名の児童のまとまりのあるクラスです。1学期に、北九州高校の魚部の先生と学生さん3名を招き、魚のことを教えてもらいました。生徒たちは魚に興味をもち、戸切川にどんな魚がいるか、どれだけいるか調べてみようということになりました。また、どんなことをしたいか希望をとった結果、次の7つのグループにわかれ取り組むことになりました。



戸切川から 戸切小学校を望む



友良さん 石田さんへの インタビュー

各グループの目標

- 魚や生き物を調べたい。
- 昆虫のタイコウチを調べたい。
- やごがいたので、やごのえさや生態について調べたい。
- タニシの様子を調べたい。
- どんこを育てながら観察したい。
- 上流(水神川)と下流(戸切川)の水質の違いを調べたい。
- 絶滅危惧種について調査したい。

各グループは2ヶ月程度の期間をかけて、それぞれ調べてみました。タイコウチのグループは、分からないことをインターネットや図書館で、また、家の人(おばあちゃん等)聞いたりして調べてみたそうです。水質を調べるグループは、上流と下流で採取した水を町の浄化センターに持ち込んで調べてもらいました。



やごとどんここれたかな?



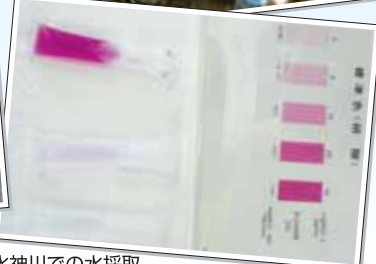
浄化センターでの検査の様子



浄化センターでの検査 結果に注目



水神川での水採取



水神川での水採取

調べてみていろいろなことが分かったので、取り組みの成果をまとめてみました。絵に描いたり文章でまとめました。面白い充実した結果ができました。まとめただけではもったいないので、全校生徒のまえで発表したらいいのではとなり、各グループごとに発表しました。大変美りのある充実した発表会になりました。

戸切川にいる 絶滅危惧種を 調べました

タイコウチ
タイコウチのこさうかんはとがいてるよ
うにみえてる
がじつはあま
とがってない

タイコウチ
タイコウチは
こさうかんは
とがいてるよ
うにみえてる
がじつはあま
とがってない

タイコウチ
タイコウチは
こさうかんは
とがいてるよ
うにみえてる
がじつはあま
とがってない

タイコウチ
タイコウチは
こさうかんは
とがいてるよ
うにみえてる
がじつはあま
とがってない

絶滅危惧種

絶滅の理由
コンクリートでためた
川は人間のつごうが
よくてもえさかへた
魚の住み場所がなくなる

外国からいれられた
ほかの魚を食べる魚が
増や川でいえどもといふ魚が
死んでいる



タニシの様子

タニシの家のすべりかた
タニシはさむくなる
すべりかたはいろいろ

タニシの大きさ
タニシの大きさは
2.5cmから4.5cm
くらいです
またタニシは、水を
きれいにしてくれます

タニシの様子を 調べました

昔の戸切川の様子!

昔はたんごうが
原いで川に
ゴミがあった。

川での遊び方
お水の流るきかえる。
川でおよく。

昔はせきまで
川がまわくるに
なつた事もある。

川にいた生き物
カニ
ウナギ
コイ

今の戸切川の様子!

みなさんが川を
よこしている。
ゴミもすてたりして

川での遊び方
生き物をつかまえる。

川に3種類の
おコ
カニ
おコイ
おコナ

魚や生き物を 知りたいな

- タナゴ
- ヘラブナ
- ギンブナ
- モクスガニ

タナゴ
オスメスウ見分け方(魚)
体8cm~10cm
味とひれが大きい

ヘラブナ
体4cm~6cm
味とひれが大きい

ヘラブナ
すんでいるところ
川の下流や沼の中
にすみます
木目物プランクトンを食べます

ギンブナ
すんでいるところ
川の中、下流、湖沼などに
すみます
木目物プランクトンを食べます

モクスガニ
モクスガニは、
はさみのとこに
毛があります。

モクスガニは、
はさみのとこに
毛があります。

どんこ
どんこは、
川の上流から
中流のふち、用水
路、池などに住
むことができます

どんこ
どんこは、
川の上流から
中流のふち、用水
路、池などに住
むことができます

ヤゴのしかた

はさみ、ユスリカ、イトミミズ、カゲロウ

はさみ
ユスリカ
イトミミズ
カゲロウ

—神様!ヤマノカミ—

み なさんは山ノ神と呼ばれる魚をご存知ですか?日本では有明海北部沿岸域とその流入河川にしか生息しません。国外では朝鮮半島と中国大陸の東岸に生息し、中国ではむかしむかしの王朝で高級魚として食されたと歴史書にも取り上げられる、とても有名な魚です。残念なことに、日本国内では淡水魚に詳しい方々、魚類の研究者だけが知っているといったところでしょうか。なぜ、山ノ神の標準和名がヤマノカミなのか?昔々、人々は河川の氾濫など、自然災害が起こったとき、その原因を神様がお怒りになって起こっていると思っていました。その多くは女神様で、女神様のお怒りを静めるために、女神様さまよりも不細工な生き物を奉納し、「あなた様よりももっと不細工な生き物がいるのです。お気をお静めになってください!」ということを各地でやっていたそうで、、、。当時の日本人がヤマノカミを実際に奉納したという記録は残っていませんが、この魚の地方名として「山の神」、「川ん神」、「神勧請」などが残っていることから察するに、この魚を神の怒りを静めるための奉納品として取り扱っていたのかもしれない。



ヤマノカミの雌の成魚

さ て、このヤマノカミ、淡水魚の中ではどちらかというと特殊な生態・生活史を送ります。毎年、水温が最も低い2月ごろ、有明海の沿岸域で産卵し、その卵が1か月ほどで孵化した後、さらに1ヶ月間、有明海の沿岸域の海域を漂い、その後、底生生活に移行して、筑後川や矢部川などにのぼってきます。そして、翌年の産卵期が近づくまで、川の中で小型のエビや魚を食べながら成長し、産卵期が近づいた秋から冬にかけて川を下り、海に行き、産卵します。このように、海で産卵し、川で成長する生活史をもつ魚のことを「降河回遊魚」と呼びますが、ヤマノカミはウナギなどと同様に典型的な降河回遊魚のひとつです。今頃は、筑後川や矢部川の沖合で産卵していることでしょう。

私 は大学院生のころ、あまり生態・生活史が分かっていなかったこの魚を一年中追いかけてまわっておりましたが、最も苦労したのは「産卵場所の搜索」です。川では容易に捕まえることができますが、産卵は海に出るため容易に見つけることができません。しかしながら、佐賀県の鹿島川の沖合に広がる干潟の水際にカキ床があり、干潮時にただひたすら干潟の上を歩き、カキ殻の中をのぞく作業を繰り返していたとき、カキ殻の中に産みつけられた卵とそれを保護する雄を見つけました。オレンジ色の美しい卵、そして、それを保護する雄

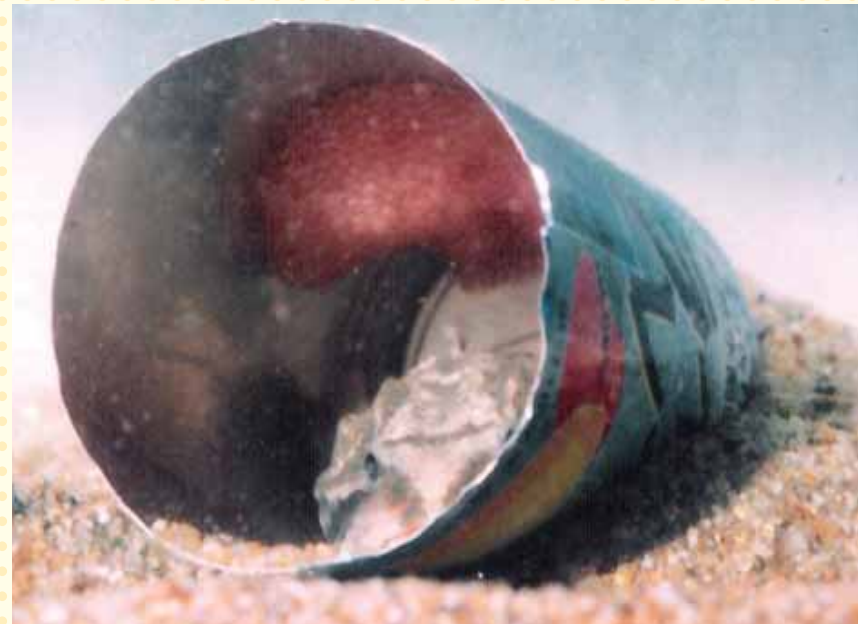
を見つけた時、献身的に卵を守り、子孫を次につなごうとする生物の魅力を感じました。この魚の雄は卵が孵化するまでの約1か月間、餌も食べずにせっせと卵の世話をします。そして、無事に卵が孵化した後、力尽きるのです。献身的に子供の世話をする姿、魚も人間も同じです。だからこそ、生き物の生活史を知ることは大切です。

さ て、ヤマノカミですが、実は環境省の最新のレッドリストでは絶滅危惧II類に指定されています。諫早湾の埋め立てにより長崎県内でのこの魚の主要な生息地は失われました。また、佐賀県・福岡県では河川内に建設された堰をこの魚が遡上できず、河川内分布が狭められつつあります。産卵においても打撃を受けているようで、水槽内で産卵させると空き缶などにも容易に産卵しますが、天然の産卵巣材はカキやタイラギなどの二枚貝類であって、それらが急減して産卵する場所が失われつつあります。このような環境の改変によって、この魚の生息場所は失われつつあるのですが、他にも本種を脅かす要因があります。

数 年前、この魚が分布しないはずの茨城県内のペットショップで販売されているヤマノカミを目撃しました。日本の食文化には登場しないこの魚、漁獲圧など受けていないように思えるのですが、絶滅の危機に瀕する魚を家で飼育したいという人々と、それを販売して利益を得ようとする人々が存在して、実際のところはかなり漁獲圧を受けているのではないのでしょうか?この魚を始めとする日本の多くの絶滅危惧種がこのようなペット販売を目的として乱獲されている実情を考えたとき、何らかの法的規制が必要だと考えます。一方、子供たちが川で遊び、自身で魚を捕まえ、家の水槽で飼育を試み、それを通して育まれる自然観や命の尊さを学ぶ機会を奪うわけにはいきません。また、淡水魚の食文化が近年



カキの空き殻に産みつけられたヤマノカミの卵とそれを保護する雄(天然)



空き缶に産みつけられたヤマノカミの卵とそれを保護する雄(水槽)

急激に薄れ、川の生き物への関心が希薄になっているのも、人と自然との関わりを考えたとき、問題視すべきです。最近、様々な地域で希少生物の捕獲を禁止する規制が行われ始めていますが、単なる捕獲禁止ではなく、子供の心を育む採集や食文化を守る意味での採集には配慮したものであってほしいと切に願うばかりです。

鬼倉 徳雄 (おにくらのりお)

- 九州大学大学院農学研究院・助教
- 日本魚類学会自然保護委員会・希少魚類部会委員
- 日本水環境学会九州支部・評議委員

主な著書／

- 有明海の生きものたち干潟・河口域の生物多様性 (佐藤正典編)
- 干潟の海に生きる魚たち有明海の豊かさ危機 (日本魚類学会自然保護委員会編)

かわ

Vol.204
2010.1.1

水辺の鳥図鑑

黄鶺鴒 スズメ目セキレイ科
キ セキ レイ (学名: Motacilla cinerea)

- 撮影者: 犬鳴川流域文化研究会: 中村氏
- 撮影地: 犬鳴川流域



同科セキレイ属10種中の1種。全長約20センチメートル。背面は暗青灰色、下面は黄色。雄ののどは夏羽では黒色であるが冬羽は白く、雌は雄より一般に淡色。日本では各地の水辺に普通に生息し、北海道、南千島、本州、四国、九州などで繁殖する。営巣期には標高3000メー

トルの産地にすむ。琉球諸島には冬鳥として渡来する。昆虫やクモなどを食べる。長い尾をつねに上に振り、水辺をせわしく歩き回る。

協会からの お知らせ

第6回 「ふくおか水もり自慢!」開催予定
2/20日(土)~21日(日)
九州女子大学
(北九州市八幡西区自由ヶ丘1-1)
水や森に関する活動を行っている団体の活動報告などを行い、交流を深めます。詳細については、決まり次第、HP等でお知らせします。多くの方のご参加をお待ちしています。

河川功労者表彰 おめでとうございます!

21年7月27日の当協会通常総会に於いて、河川功労者の表彰を行いました。河川功労者表彰を受けられた団体及び個人は次のとおりです。

福岡県知事表彰

- ◇ 矢矧川を清流にもどす会 (岡垣町)
- ◇ 奥畑川をきれいにする会 (北九州市)
- ◇ 小石原佐井川を守る会 (豊前市)
- ◇ 城井川河川を守る会 (築上町)

福岡県河川協会会長表彰

- ◇ うるおい池公園愛護会 (北九州市)
- ◇ 第14区河川愛護会 (北九州市)
- ◇ 撥川黒崎第5自治区会 (北九州市)
- ◇ 御笠川・牛頭川フェスタ実行委員会 (大野城市)
- ◇ 矢鳴実佳 (豊前市)

県土整備事務所紹介

15土木事務所は再編・統合により11県土整備事務所となりました (平成21年10月1日)

- 福岡土木事務所 → 新 福岡県土整備事務所 … 092-641-0161
前原土木事務所 → 前原支所 … 092-322-2961
- 久留米土木事務所 → 新 久留米県土整備事務所 … 0942-44-5222
- 柳川土木事務所 → 新 南筑後県土整備事務所 … 0944-41-5112
大牟田土木事務所 → 柳川支所 … 0944-72-4155
- 直方土木事務所 → 新 直方県土整備事務所 … 0949-22-5608
- 行橋土木事務所 → 新 京築県土整備事務所 … 0979-82-3350
豊前土木事務所 → 行橋支所 … 0930-23-1747
- 朝倉土木事務所 → 新 朝倉県土整備事務所 … 0946-22-3910
- 八女土木事務所 → 新 八女県土整備事務所 … 0943-22-6982
- 北九州土木事務所 → 新 北九州県土整備事務所 … 093-691-2761
宗像土木事務所 → 宗像支所 … 0940-36-2005
- 田川土木事務所 → 新 田川県土整備事務所 … 0947-42-9111
- 飯塚土木事務所 → 新 飯塚県土整備事務所 … 0948-21-4930
- 那珂土木事務所 → 新 那珂県土整備事務所 … 092-513-5561

表紙の説明

遠賀川源流

遠賀川の源流は、福岡県嘉麻市の馬見山(標高978m)山中にあり、ここから北に飯塚、直方、北九州などの筑豊平野を通り、途中、穂波川、彦山川など多くの支流を合わせ鬱滞に流れこんでいます。



編集後記

新年を迎えました。昨年の4月から編集に携わるようになり、予定どおり発行できたのはよかったと思いますが、総合的にはまだまだと感じています。昨年秋号に載せる予定の知事及び会長表彰を受けられた河川愛護団体につきまして、手違いで掲載できませんでした。新年号でご披露させていただくことになり、ご容赦願います。心新たに「かわ」発行に取り組みたいと思います。(猿渡)

STAFF

発行・編集/福岡県河川協会
〈福岡県土整備部河川課内〉
〒812-8577
福岡市博多区東公園7-7
TEL: 092-633-2826 (直通)
FAX: 092-643-3669
企画/有森田印刷所

CONTENTS

- 会長挨拶 …… 1
- 平成21年度「ふくおか水辺の安全講座」開催 …… 2
- わがまちのかわ …… 3~4
◎ [第5回 黒木町 矢部川]
- 河川事業現地研修会報告 …… 5~6
- 岡垣町立戸切小学校の取り組み …… 7~8
- ふくおかの身近な川とさかなを知ろう …… 9~10
- 水辺の鳥図鑑/表紙の説明
協会からのお知らせ …… 裏表紙